

●緑区役所の主な取組

緑区役所では、平成27年度の緑区政運営方針において、「緑あふれる みんなにやさしいまち～次世代につなぐ 新たなスタート」を基本目標とし、その達成に向けた施策として、「安全・安心なまち」、「いきいき暮らせるまち」、「みどりの魅力あふれるまち」の3つの柱を掲げ、事業に取り組みました。

「みどりのわ・ささえ愛プラン」区計画についても、区政運営方針を踏まえて、進めてきましたので、その主な事業の実施状況を紹介します。

1 安全・安心なまち

(1) 災害に強いまちづくり

人材・担い手

情報

安全・安心・健康

①地域の人材育成と地域防災力の向上

地域防災の核となる人材を育成するため、発電機取扱講習会の開催（8～11月）や、防災講演会を開催（3月）しました。また、帰宅困難者対策訓練として、長津田駅から一時滞在施設への誘導訓練を駅職員と協力して実施しました（12月、約50名が参加）。

今年度から、次世代を担う小学生等を対象とした啓発事業に取り組みました。こどもアドベンチャー（8月）や区民まつり（10月）で実施した「こども防災・減災塾」では、非常時の持ち出し品や紙食器の作成方法を伝えました。

また、中学生を対象とした防災講演会（9月）を通して、日ごろの備えの大切さについて啓発を行いました。



▲こども防災・減災塾

②緑区防災計画の見直し

横浜市防災計画「風水害等対策編」の修正を踏まえ、緑区防災計画「風水害対策編」の見直しを進めています。

(2) 安全・安心な環境づくり

情報

安全・安心・健康

①防犯活動の推進

防犯に関する区民の関心を高め、取組を推進するために、自治会等地域で活動する団体への防犯パトロールグッズの提供や、子ども向け防犯ワークショップ、地域の防犯力の強化に向けた「防犯リーダー養成講座」を開催したほか、区内で多発している振り込め詐欺被害防止に取り組みました。

②交通安全対策の推進

高齢者向け交通安全教育や、放置自転車クリーンキャンペーンを実施しました。

③道路・河川・下水道・公園の管理・改良

道路や河川・下水道・公園の点検・修繕など、適切な維持管理を行いました。また、東本郷地区のバス通りの歩行者空間整備や、公園の地域防災拠点案内板の更新等を行いました。



▲子ども向け防犯ワークショップ

2 いきいき暮らせるまち

(1) 「みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進

つながり

情報

最終年度の5年目となる第2期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進について、地区別計画では、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザ等で構成する地区支援チームが、地区の情報を毎月1回共有し、各地区の地域主体による取組の推進に向けて支援しました。

今年度は、平成28年度から始まる第3期計画に向けて、各地区別計画推進策定委員会を開催支援し、各地区での5か年の振り返りと第3期計画の確定を行いました。

区計画については、「みどりのわ・ささえ愛プラン推進策定委員会」を3回開催し、第3期計画の構成や内容等について最終案の検討を行いました。

(2) 地域における子育て支援 **つながり** **機会・場**

①子育て力の向上

子育て家庭の育児支援を目的に、「母親（両親）教室」、「赤ちゃん教室」や地域ケアプラザと連携した「プレパパ・プレママ教室」を開催しました。その他、市立保育園と認可保育所が連携したイベント（みどりっこまつり4回、延 1,715 名参加）や、児童虐待防止推進月間イベントの映画の上映会（11 月、256 名参加）を開催しました。

②放課後の居場所づくり

「乳幼児期から学齢期への切れ目のない支援」の一環として、小学校就学後の子どもたちが豊かな放課後を過ごせるよう、はまっ子ふれあいスクールから放課後キッズクラブへの転換を図るなど、放課後の居場所づくりを推進しています。



▲赤ちゃん（両親）教室

(3) 地域における青少年の育成 **人材・担い手**

「夢みどり 50 プラン」（区制 40 周年を記念して区内の小中学生が描いた 10 年後の緑区の姿）の実現に向け、小中学校の代表児童・生徒による会議を開催しました（7 月）。また、「子どもアドベンチャー2015」でのイベント開催や小中学生ボランティアを実施しました（8 月、32 名参加）。

(4) 高齢者・障がい者施策の推進 **つながり** **情報** **安全・安心・健康**

①支えあいの仕組みづくり

住み慣れた地域で医療・介護等が切れ目なく提供できる仕組みづくりに向けて、地域包括支援センター、民生委員・児童委員、介護サービス事業者、医療機関等による「地域ケア会議」の開催や（16 回）、緑区在宅医療相談室と連携した取組を進めました。

②介護予防の取組

講演会「あなたの膝・腰・骨は大丈夫？」（7 月、113 名参加）や認知症予防などの講座を実施しました（47 回、延 1,522 名参加）。

また、地域づくりの活動を支援しました（24 回、延 129 名参加）。

③心の健康の取組

心の健康を損なわないための予防や、心の病気の正しい理解のために、「睡眠と健康」に関する講演会を開催しました（1 月、178 名）。



▲地域ケア会議

(5) 生涯にわたる健康づくりの推進 **安全・安心・健康**

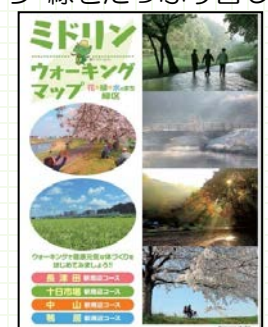
①生活習慣病予防と健康寿命の延伸

保健活動推進員と協働で行う「思いやり、健康づくりの日」事業では、健康チェック、歯科相談、禁煙相談等を実施しました（9 回、約 1,200 名参加）。また、食生活等改善推進員と協働で行う「緑をたっぷり召し上がり」事業では、「野菜をもっと食べようキャンペーン」（3 回、約 1,800 名参加）や小学生向け料理教室を開催しました（8 月、14 名参加）。

②ミドリンウォーキング事業の実施

ウォーキングイベントや緑区の魅力を伝えるホームページにて情報発信し、ウォーキングに関する講演会を開催しました（8 月、242 名参加）。

また、区内の 4 駅を起点としたウォーキングコースを掲載しているミドリンウォーキングマップを 1 万部発行し、大変好評でした。



▲ミドリンウォーキングマップ

第3章 区計画

(6) 暮らしのなかのセーフティネット **つながり** **安全・安心・健康**

①ひとり暮らし高齢者等の見守り

地域での支えあいと見守り体制を充実するため、希望者に対し、民生委員が定期的に電話による連絡や訪問を実施しました（電話約1,200件、定期訪問回数2,100件）。

また、75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象とする見守り活動は、状況に応じて、区役所や地域ケアプラザ（地域包括支援センター）等に連絡し、必要な支援につなげました。

②生活保護受給世帯の自立支援

生活保護受給世帯の自立に向けて、ハローワークと連携して、毎月巡回相談会を実施してきましたが、「ジョブスポット緑」を12月に開所し、一体的な就労支援を開始しました。また、困難を抱える子どもの学習を支援するため、学習支援ボランティア養成講座を実施するとともに、「寄り添い型学習等支援」事業を2か所で行いました。

3 みどりの魅力あふれるまち

(1) みどりの魅力を活かした地域活性化 **つながり** **人材・担い手**

①地産地消の推進

区内の飲食店などを対象とした地産地消交流会の開催（3回）やPR動画を作成し、農の魅力発信を行いました。

②商店街の振興

区内商店街の魅力を身近に感じてもらえるよう、「緑区商店街大学」を開催し、消費者と商店街の顔の見える関係づくりの支援を行いました（11月、3月）。

③区の魅力発信

区の魅力発信と地域活性化を目的として、「スマートイルミネーションみどり～なかやま幻影横丁～」(11月、来場者約4,000名)を開催しました。また、将来に残したい緑区を発掘・再発見するため、小学生向けフォトワークショップの開催や、区内に残る歴史的・自然的・文化的地域資源を「緑区遺産」として、新たに4か所登録しました（計8か所）。



▲スマートイルミネーションみどり

(2) 地域力の推進と市民活動の支援 **つながり** **人材・担い手** **機会・場**

①地域課題解決の支援

防災・防犯、福祉、環境、まちづくり等地域が抱える様々な課題を解決するため、地域の活動団体と区役所が協働で取り組む地域課題チャレンジ提案事業について、今年度は16事業を選定し、取り組みました。また、連合ごとで開催された「地域課題を考える会」の開催支援を行いました。

②地域の担い手の発掘と育成

今年度からの新たな取組として、地域活動に携わる人材の「発掘」「育成」や地域の課題解決、魅力あるまちづくりの手法を学ぶことを目的とした区民向け講座「みどり『ひと・まち』スクール」を7回開催し、卒業した28名が新たな地域の担い手として活躍することが期待されています。

③市民活動の活性化と読書活動の推進

市民活動や地域活動を支援するため、緑区市民活動支援センター「みどりーむ」で、区民と協働で各種講座等を実施しました。

また、「読書マップ」を配布等、子どもから大人まで、多くの方が本にふれあい、読書を楽しめるような環境づくりを進めていきます。



▲みどり「ひと・まち」スクール